

ダイワ・インドネシア・ ルピア債オープン (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第139期 (決算日 2022年 5 月17日)
第140期 (決算日 2022年 6 月17日)
第141期 (決算日 2022年 7 月19日)
第142期 (決算日 2022年 8 月17日)
第143期 (決算日 2022年 9 月20日)
第144期 (決算日 2022年10月17日)

(作成対象期間 2022年 4 月19日～2022年10月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	2010年10月18日～2028年10月17日		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド	インドネシア・ルピア建債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B IーE M インドネシア（円換算）		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	（分配落）	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	（参考指数）	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
115期末(2020年5月18日)	6,045	60	7.0	15,854	7.7	91.9	792
116期末(2020年6月17日)	6,478	60	8.2	17,286	9.0	96.3	839
117期末(2020年7月17日)	6,261	60	△ 2.4	16,966	△ 1.9	97.3	806
118期末(2020年8月17日)	6,264	60	1.0	17,199	1.4	95.6	804
119期末(2020年9月17日)	6,019	60	△ 3.0	16,703	△ 2.9	95.8	763
120期末(2020年10月19日)	6,114	60	2.6	17,167	2.8	95.1	779
121期末(2020年11月17日)	6,392	40	5.2	18,139	5.7	96.4	799
122期末(2020年12月17日)	6,476	40	1.9	18,589	2.5	95.2	780
123期末(2021年1月18日)	6,436	40	0.0	18,397	△ 1.0	94.7	756
124期末(2021年2月17日)	6,667	40	4.2	19,247	4.6	94.5	777
125期末(2021年3月17日)	6,321	40	△ 4.6	18,471	△ 4.0	94.0	735
126期末(2021年4月19日)	6,264	40	△ 0.3	18,612	0.8	89.8	720
127期末(2021年5月17日)	6,477	40	4.0	19,343	3.9	93.9	739
128期末(2021年6月17日)	6,582	40	2.2	19,865	2.7	89.4	750
129期末(2021年7月19日)	6,386	40	△ 2.4	19,473	△ 2.0	93.2	722
130期末(2021年8月17日)	6,391	40	0.7	19,588	0.6	94.2	706
131期末(2021年9月17日)	6,536	40	2.9	20,182	3.0	94.7	699
132期末(2021年10月18日)	6,880	40	5.9	21,475	6.4	95.1	735
133期末(2021年11月17日)	6,790	40	△ 0.7	21,381	△ 0.4	95.9	720
134期末(2021年12月17日)	6,623	40	△ 1.9	20,926	△ 2.1	95.7	696
135期末(2022年1月17日)	6,628	40	0.7	21,060	0.6	92.4	692
136期末(2022年2月17日)	6,723	40	2.0	21,442	1.8	93.3	697
137期末(2022年3月17日)	6,863	40	2.7	22,015	2.7	94.1	707
138期末(2022年4月18日)	7,228	40	5.9	23,329	6.0	94.6	733
139期末(2022年5月17日)	6,937	40	△ 3.5	22,442	△ 3.8	95.5	685
140期末(2022年6月17日)	7,123	40	3.3	23,418	4.4	94.5	702
141期末(2022年7月19日)	7,290	40	2.9	24,102	2.9	92.7	705
142期末(2022年8月17日)	7,264	40	0.2	24,163	0.3	92.9	676
143期末(2022年9月20日)	7,572	40	4.8	25,399	5.1	91.4	684
144期末(2022年10月17日)	7,578	40	0.6	25,472	0.3	92.5	675

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B IーE M インドネシア（円換算）は、J Pモルガン G B IーE M インドネシア（インドネシア・ルピアベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン G B IーE M インドネシア（インドネシア・ルピアベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

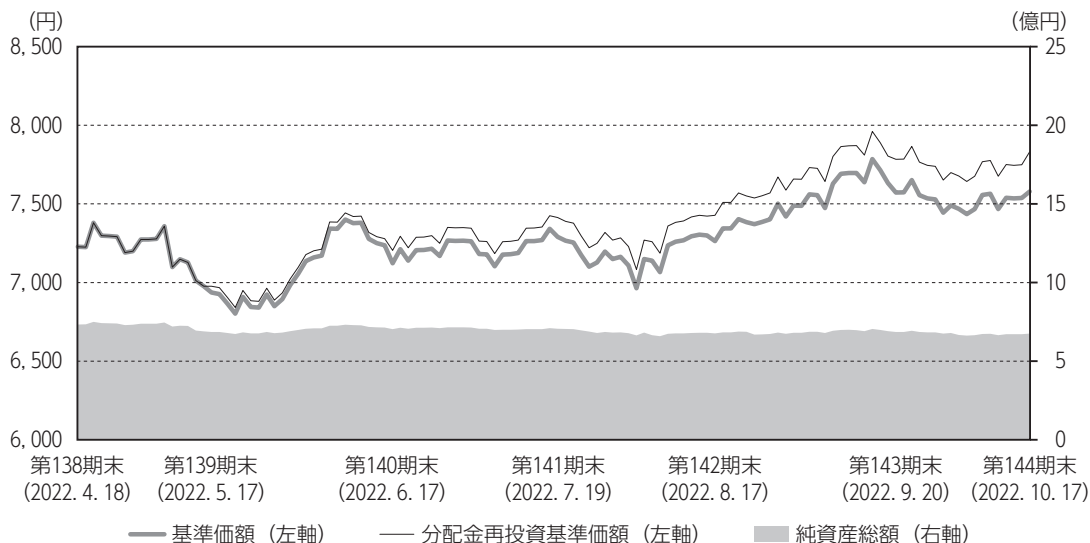
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第139期首：7,228円

第144期末：7,578円（既払分配金240円）

騰落率：8.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

インドネシア・ルピア建ての債券に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したことはマイナス要因となりましたが、債券の利息収入やインドネシア・ルピアが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インドネシア・ルピア債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GB I－EM インドネシア（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第139期	(期首) 2022年 4 月18日	円 7, 228	% —	23, 329	% —	% 94. 6
	4 月末	7, 274	0. 6	23, 460	0. 6	93. 2
	(期末) 2022年 5 月17日	6, 977	△ 3. 5	22, 442	△ 3. 8	95. 5
第140期	(期首) 2022年 5 月17日	6, 937	—	22, 442	—	95. 5
	5 月末	6, 984	0. 7	22, 865	1. 9	94. 0
	(期末) 2022年 6 月17日	7, 163	3. 3	23, 418	4. 4	94. 5
第141期	(期首) 2022年 6 月17日	7, 123	—	23, 418	—	94. 5
	6 月末	7, 266	2. 0	23, 958	2. 3	91. 1
	(期末) 2022年 7 月19日	7, 330	2. 9	24, 102	2. 9	92. 7
第142期	(期首) 2022年 7 月19日	7, 290	—	24, 102	—	92. 7
	7 月末	7, 163	△ 1. 7	23, 828	△ 1. 1	90. 6
	(期末) 2022年 8 月17日	7, 304	0. 2	24, 163	0. 3	92. 9
第143期	(期首) 2022年 8 月17日	7, 264	—	24, 163	—	92. 9
	8 月末	7, 489	3. 1	24, 933	3. 2	92. 9
	(期末) 2022年 9 月20日	7, 612	4. 8	25, 399	5. 1	91. 4
第144期	(期首) 2022年 9 月20日	7, 572	—	25, 399	—	91. 4
	9 月末	7, 490	△ 1. 1	24, 865	△ 2. 1	90. 9
	(期末) 2022年10月17日	7, 618	0. 6	25, 472	0. 3	92. 5

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2022. 4. 19 ～ 2022. 10. 17）

■インドネシア債券市況

インドネシア債券市場の金利は上昇しました。

インドネシアで利上げが実施されたことやインフレ率が市場予想に対して上振れしたことなどを背景に、インドネシア債券市場の金利は上昇しました。また、米国で金融引き締め観測が強まり、米国金利が上昇したことも、金利の上昇要因となりました。

■為替相場

インドネシア・ルピアは対円で上昇しました。

インドネシア中央銀行が金融引き締め姿勢を示したことや日米金利差の拡大により円安が進行したことなどを背景に、インドネシア・ルピアは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

ポートフォリオについて

(2022. 4. 19 ~ 2022. 10. 17)

■当ファンド

「ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

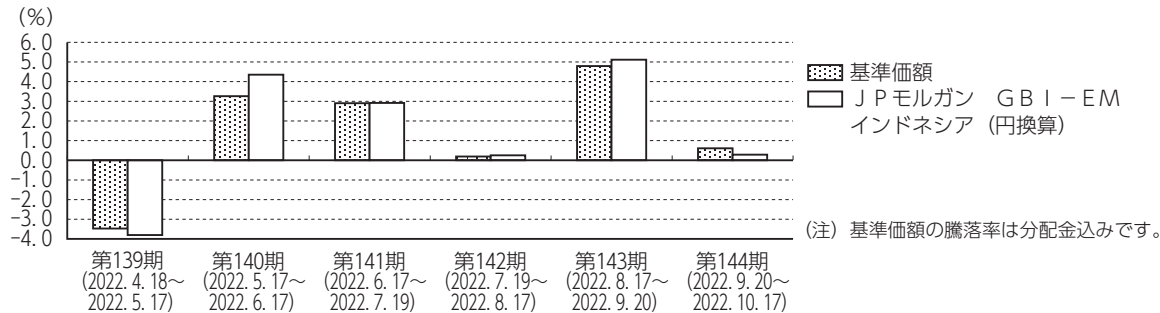
■ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド

インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。債券ポートフォリオは、インドネシア国債および国際機関債で運用しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインドネシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2022年 4月19日 ～2022年 5月17日	2022年 5月18日 ～2022年 6月17日	2022年 6月18日 ～2022年 7月19日	2022年 7月20日 ～2022年 8月17日	2022年 8月18日 ～2022年 9月20日	2022年 9月21日 ～2022年10月17日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.57	0.56	0.55	0.55	0.53	0.53
当期の収益 (円)	27	38	38	27	40	30
当期の収益以外 (円)	12	1	1	12	—	9
翌期繰越分配対象額 (円)	926	924	923	911	914	904

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 27.84円	✓ 38.03円	✓ 38.98円	✓ 27.54円	✓ 42.58円	✓ 30.20円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 938.95	✓ 926.82	✓ 924.91	✓ 923.94	911.54	✓ 911.60
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	✓ 2.57
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	966.79	964.86	963.90	951.48	954.12	944.39
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	926.79	924.86	923.90	911.48	914.12	904.39

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド」の受益証券を通じて、インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第139期～第144期 (2022. 4. 19～2022. 10. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	53円	0.732%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,292円です。
(投 信 会 社)	(24)	(0.328)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(28)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	6	0.080	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.031)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0.045)	インドネシア国債のキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	59	0.811	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

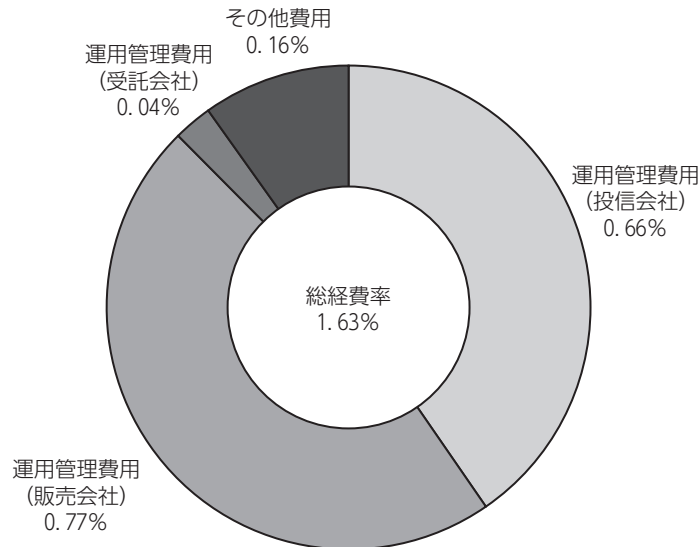
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.63%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年 4月19日から2022年10月17日まで)

決 算 期	第 139 期 ～ 第 144 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド	4, 421	9, 536	58, 479	126, 019

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第138期末	第 144 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド	346, 337	292, 278	672, 240

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年 5月17日)、(2022年 6月17日)、(2022年 7月19日)、(2022年 8月17日)、(2022年 9月20日)、(2022年10月17日)現在

項 目	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末
(A) 資産	709, 334, 133円	707, 725, 323円	710, 227, 838円	681, 334, 078円	689, 724, 312円	679, 679, 930円
コール・ローン等	8, 348, 069	8, 268, 557	7, 961, 675	7, 687, 258	7, 762, 840	7, 439, 169
ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド (評価額)	682, 043, 781	699, 456, 766	702, 266, 163	673, 646, 820	681, 609, 271	672, 240, 761
未収入金	18, 942, 283	—	—	—	352, 201	—
(B) 負債	23, 968, 101	4, 832, 404	4, 800, 339	4, 543, 309	4, 858, 546	4, 332, 406
未払収益分配金	3, 951, 922	3, 947, 289	3, 870, 834	3, 726, 603	3, 617, 863	3, 564, 996
未払解約金	19, 155, 999	—	—	—	274, 367	—
未払信託報酬	855, 412	875, 460	914, 746	797, 495	941, 848	738, 822
その他未払費用	4, 768	9, 655	14, 759	19, 211	24, 468	28, 588
(C) 純資産総額 (A－B)	685, 366, 032	702, 892, 919	705, 427, 499	676, 790, 769	684, 865, 766	675, 347, 524
元本	987, 980, 740	986, 822, 437	967, 708, 618	931, 650, 810	904, 465, 897	891, 249, 222
次期繰越損益金	△ 302, 614, 708	△ 283, 929, 518	△ 262, 281, 119	△ 254, 860, 041	△ 219, 600, 131	△ 215, 901, 698
(D) 受益権総口数	987, 980, 740口	986, 822, 437口	967, 708, 618口	931, 650, 810口	904, 465, 897口	891, 249, 222口
1万口当り基準価額 (C/D)	6, 937円	7, 123円	7, 290円	7, 264円	7, 572円	7, 578円

* 当作成期首における元本額は1, 014, 222, 248円、当作成期間（第139期～第144期）中における追加設定元本額は16, 511, 746円、同解約元本額は139, 484, 772円です。

* 第144期末の計算口数当りの純資産額は7, 578円です。

* 第144期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は215, 901, 698円です。

■投資信託財産の構成

2022年10月17日現在

項 目	第 144 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド	672, 240	98. 9
コール・ローン等、その他	7, 439	1. 1
投資信託財産総額	679, 679	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝148. 61円、100インドネシア・ルピア＝0. 97円です。

(注 3) ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンドにおいて、第144期末における外貨建純資産（734, 006千円）の投資信託財産総額（735, 132千円）に対する比率は、99. 8% です。

ダイワ・インドネシア・ルピア債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第139期 自 2022年 4月19日 至 2022年 5月17日		第141期 自 2022年 6月18日 至 2022年 7月19日		第143期 自 2022年 8月18日 至 2022年 9月20日		
第140期 自 2022年 5月18日 至 2022年 6月17日		第142期 自 2022年 7月20日 至 2022年 8月17日		第144期 自 2022年 9月21日 至 2022年10月17日		
項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
(A) 配当等収益	△ 28円	△ 70円	△ 72円	△ 11円	△ 114円	△ 132円
受取利息	1	—	2	—	—	1
支払利息	△ 29	△ 70	△ 74	△ 11	△ 114	△ 133
(B) 有価証券売買損益	△ 23, 946, 309	23, 151, 042	20, 927, 198	2, 187, 472	32, 364, 011	4, 807, 731
売買益	290, 175	23, 244, 020	21, 014, 727	2, 780, 910	32, 820, 002	4, 986, 219
売買損	△ 24, 236, 484	△ 92, 978	△ 87, 529	△ 593, 438	△ 455, 991	△ 178, 488
(C) 信託報酬等	△ 860, 180	△ 880, 347	△ 919, 850	△ 801, 947	△ 947, 105	△ 742, 942
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 24, 806, 517	22, 270, 625	20, 007, 276	1, 385, 514	31, 416, 792	4, 064, 657
(E) 前期繰越損益金	△ 120, 461, 918	△ 147, 588, 591	△ 126, 190, 756	△ 105, 628, 040	△ 103, 438, 801	△ 74, 252, 120
(F) 追加信託差損益金	△ 153, 394, 351	△ 154, 664, 263	△ 152, 226, 805	△ 146, 890, 912	△ 143, 960, 259	△ 142, 149, 239
(配当等相当額)	(92, 767, 169)	(91, 461, 601)	(89, 505, 283)	(86, 079, 221)	(82, 445, 724)	(81, 246, 760)
(売買損益相当額)	(△ 246, 161, 520)	(△ 246, 125, 864)	(△ 241, 732, 088)	(△ 232, 970, 133)	(△ 226, 405, 983)	(△ 223, 395, 999)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 298, 662, 786	△ 279, 982, 229	△ 258, 410, 285	△ 251, 133, 438	△ 215, 982, 268	△ 212, 336, 702
(H) 収益分配金	△ 3, 951, 922	△ 3, 947, 289	△ 3, 870, 834	△ 3, 726, 603	△ 3, 617, 863	△ 3, 564, 996
次期繰越損益金 (G + H)	△ 302, 614, 708	△ 283, 929, 518	△ 262, 281, 119	△ 254, 860, 041	△ 219, 600, 131	△ 215, 901, 698
追加信託差損益金	△ 154, 595, 686	△ 154, 857, 844	△ 152, 324, 646	△ 148, 051, 273	△ 143, 960, 259	△ 142, 792, 161
(配当等相当額)	(91, 565, 834)	(91, 268, 020)	(89, 407, 442)	(84, 918, 860)	(82, 445, 724)	(80, 603, 838)
(売買損益相当額)	(△ 246, 161, 520)	(△ 246, 125, 864)	(△ 241, 732, 088)	(△ 232, 970, 133)	(△ 226, 405, 983)	(△ 223, 395, 999)
分配準備積立金	—	—	—	—	234, 057	—
繰越損益金	△ 148, 019, 022	△ 129, 071, 674	△ 109, 956, 473	△ 106, 808, 768	△ 75, 873, 929	△ 73, 109, 537

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
(a) 経費控除後の配当等収益	2, 750, 587円	3, 753, 708円	3, 772, 993円	2, 566, 242円	3, 851, 920円	2, 692, 311円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	92, 767, 169	91, 461, 601	89, 505, 283	86, 079, 221	82, 445, 724	81, 246, 760
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	229, 763
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	95, 517, 756	95, 215, 309	93, 278, 276	88, 645, 463	86, 297, 644	84, 168, 834
(f) 分配金	3, 951, 922	3, 947, 289	3, 870, 834	3, 726, 603	3, 617, 863	3, 564, 996
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	91, 565, 834	91, 268, 020	89, 407, 442	84, 918, 860	82, 679, 781	80, 603, 838
(h) 受益権総口数	987, 980, 740口	986, 822, 437口	967, 708, 618口	931, 650, 810口	904, 465, 897口	891, 249, 222口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金(税込み)	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド

運用報告書 第12期（決算日 2022年10月17日）

（作成対象期間 2021年10月19日～2022年10月17日）

ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

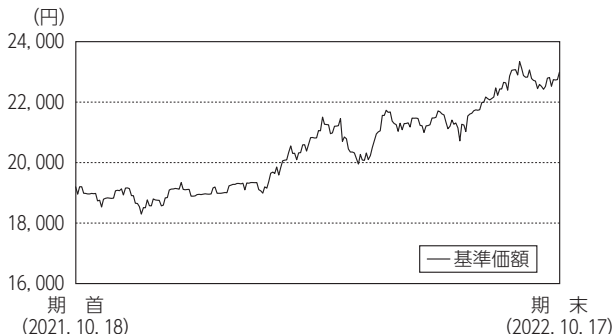
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドネシア・ルピア建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-E M インドネシア (円換算)		公 社 債 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	
(期首) 2021年10月18日	19, 202	—	21, 475	—	95. 5
10月末	18, 975	△ 1. 2	21, 280	△ 0. 9	95. 7
11月末	18, 911	△ 1. 5	21, 114	△ 1. 7	96. 3
12月末	19, 139	△ 0. 3	21, 364	△ 0. 5	94. 0
2022年 1月末	19, 197	△ 0. 0	21, 313	△ 0. 8	92. 7
2月末	19, 342	0. 7	21, 510	0. 2	94. 2
3月末	20, 317	5. 8	22, 573	5. 1	94. 3
4月末	21, 212	10. 5	23, 460	9. 2	93. 6
5月末	20, 504	6. 8	22, 865	6. 5	94. 5
6月末	21, 479	11. 9	23, 958	11. 6	91. 6
7月末	21, 317	11. 0	23, 828	11. 0	91. 1
8月末	22, 445	16. 9	24, 933	16. 1	93. 4
9月末	22, 594	17. 7	24, 865	15. 8	91. 4
(期末) 2022年10月17日	23, 000	19. 8	25, 472	18. 6	93. 0

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) J P Morgan G B I—E M インドネシア (円換算) は、J P Morgan G B I—E M インドネシア (インドネシア・ルピアベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10, 000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P Morgan G B I—E M インドネシア (インドネシア・ルピアベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。 Copyright 2016. J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19, 202円 期末：23, 000円 騰落率：19. 8%

【基準価額の主な変動要因】

インドネシア・ルピア建ての債券に投資した結果、金利が上昇 (債券価格は下落) したことはマイナス要因となりましたが、債券の利息収入やインドネシア・ルピアが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インドネシア債券市場

インドネシア債券市場の金利は上昇しました。

インドネシアで利上げが実施されたことやインフレ率が市場予想に対して上振れたことなどを背景に、インドネシア債券市場の金利は上昇しました。また、米国で金融引き締め観測が強まり、米国金利が上昇したことも、金利の上昇要因となりました。

○為替相場

インドネシア・ルピアは対円で上昇しました。

インドネシア中央銀行が金融引き締め姿勢を示したことや日米金利差の拡大により円安が進行したことなどを背景に、インドネシア・ルピアは対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

◆ポートフォリオについて

インドネシア・ルピア建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。債券ポートフォリオは、インドネシア国債および国際機関債で運用しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はインドネシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

インドネシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。金利リスク、種別構成を柔軟に調整しつつ、投資妙味の高いインドネシア・ルピア建債券をポートフォリオに組み入れます。

ダイワ・インドネシア・ルピア債マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	22 (12)
(その他)	(10)
合 計	22

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2021年10月19日から2022年10月17日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア —	千インドネシア・ルピア 10,093,820 (1,000,000)
		特殊債券	23,689,740	22,320,766 (4,700,000)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2021年10月19日から2022年10月17日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.45% 2022/12/13	92,636	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 7.5% 2022/5/15	85,535
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.25% 2022/7/25	36,172	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 5.2% 2022/3/1	81,052
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7.875% 2023/3/14	30,175	Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.75% 2044/2/15	30,000
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.6% 2025/12/9	26,451	Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 6.375% 2042/4/15	28,497
INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 5.5% 2023/2/7	18,054	Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 7% 2022/5/15	16,874
		Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 6.625% 2033/5/15	15,462
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.45% 2022/12/13	14,292
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.25% 2022/7/25	11,752

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	当 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
インドネシア	千インドネシア・ルピア 66,500,000	千インドネシア・ルピア 70,457,050	千円 683,433	% 93.0	% —	% 69.5	% 3.7	% 19.8

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	当 期 末		償還年月日
						評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	9.5000	千インドネシア・ルピア 7,800,000	千インドネシア・ルピア 9,123,348	千円 88,496	2041/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	37,700,000	40,139,567	389,353	2034/03/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	3,000,000	3,371,940	32,707	2044/02/15
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.4500	9,700,000	9,693,695	94,028	2022/12/13
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.6000	3,000,000	2,824,800	27,400	2025/12/09
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	7.8750	3,300,000	3,311,220	32,118	2023/03/14
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.5000	2,000,000	1,992,480	19,327	2023/02/07
合 計	銘柄数	7銘柄						
	金 額				66,500,000	70,457,050	683,433	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2022年10月17日現在	
	当 期 末	比 率
	評 価 額	比 率
公社債	千円 683,433	% 93.0
コール・ローン等、その他	51,698	7.0
投資信託財産総額	735,132	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝148.61円、100インドネシア・ルピア＝0.97円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（734,006千円）の投資信託財産総額（735,132千円）に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	2022年10月17日現在	
	当 期 末	
(A) 資産	735,132,299円	
コール・ローン等	37,639,134	
公社債（評価額）	683,433,386	
未収利息	11,654,149	
前払費用	2,405,630	
(B) 負債	—	
(C) 純資産総額（A－B）	735,132,299	
元本	319,619,247	
次期繰越損益金	415,513,052	
(D) 受益権総口数	319,619,247口	
1万口当り基準価額（C／D）	23,000円	

* 期首における元本額は398,786,275円、当作成期間中における追加設定元本額は18,190,199円、同解約元本額は97,357,227円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ・インドネシア・ルピア債オープン（毎月分配型） 292,278,592円
ダイワ・インドネシア・ルピア債オープン（年1回決算型） 27,340,655円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は23,000円です。

■損益の状況

当期 自 2021年10月19日 至 2022年10月17日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	52,202,300円
受取利息	52,203,676
支払利息	△ 1,376
(B) 有価証券売買損益	83,285,460
売買益	127,662,160
売買損	△ 44,376,700
(C) その他費用	△ 802,187
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	134,685,573
(E) 前期繰越損益金	366,968,468
(F) 解約差損益金	△ 104,094,162
(G) 追加信託差損益金	17,953,173
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	415,513,052
次期繰越損益金（H）	415,513,052

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。